～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

名古屋おもてなし武将隊®は地元を愛し、誇りをもち、日々活動しています。

2010年　◆上海万博オープニングイベント出陣

上海万博日本館の「名古屋ウィーク」にてオープニングセレモニーで演武を披露。
名古屋代表として、武将都市名古屋を印象つける圧倒的パフォーマンスを行いました。

2010年　◆サークルK・サンクスとコラボ

中京地区のサークルK・サンクス1524店舗で6武将にちなんだ
お弁当やおにぎりパックを販売。

2011年　◆NTTドコモ東海　初売りキャンペーンイメージキャラクター就任

愛知・岐阜・三重・静岡のドコモショップ277店舗で初売りキャンペーンの
イメージキャラクターを務める。店頭には等身大パネルも設置。

2011年　◆なごやめし博覧会　スペシャルサポーター就任　７年連続!!

なごやめしを広げるため2011年から7年連続スペシャルサポーターとして
PR活動をしている。なごやめしの情報発信や新たな魅力づくりを通じて、
地域活性とともに観光客の誘致を図ることを目的とした飲食店回遊型イベント。

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2011年　名古屋おもてなし武将隊® プリント倶楽部

名古屋おもてなし武将隊®と撮れるプリクラ機の制作。
中部国際空港セントレア内に設置。

2011年　サントリートリスハイボール×名古屋おもてなし武将隊®

サントリートリスハイボールと名古屋おもてなし武将隊®がコラボ。
サンシャイン栄のハイボールガーデンなど東海地区限定で
武将それぞれの性格や好みに合わせて作られた
武将隊オリジナルハイボールなどの提供。

2012年　ココストア「冬の武将まつり」

「冬の武将まつり、いざ出陣！」と題し、ココストアとのコラボ企画。
武将にまつわる食材を使用したお弁当から焼き立てパン全7商品を販売。

2012年　「名古屋テレビ塔存続支援自販機」イメージキャラクター就任

名古屋のシンボルでもある名古屋テレビ塔の存続を呼びかけ、ポッカサッポロフード＆ビバレッジが
「ふるさとナゴヤとともに」のスローガンを掲げテレビ塔付近に寄付ボタン付き自販機を設置。
集まったお金を将来に向けた存続や活性化のためのプロジェクトに役立てていく、
この「名古屋テレビ塔存続支援自販機」の
外装やPR活動などイメージキャラクターに就任！

～ 名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史 ～

2012年　なごや観光バスメーグル 車内放送　継続中 8年目!!

名古屋中心部を巡る「なごや観光ルートバス メーグル」の車内放送を
2012年より2019年現在まで武将隊の徳川家康と踊舞が担当。
徳川家康は英語での案内放送も行っています。

2013年　前代未聞の地域貢献「地元愛プロジェクト」実施

武将隊による地元の人が地元を誇りにし、地元を愛する気持ちが持てるプロジェクトです。
10人それぞれ違うジャンルに分かれ東海地方に眠っている宝物を掘り起こし、
様々な活動を通じて地元に貢献しました。

織田信長は
地域の人々に支えられ、
愛されるクラブを
目指している
名古屋グランパスの
PRを戦伝隊長
として活動。

豊臣秀吉は
本人による、
生きた授業を行い、
東海エリアで
歴史好きの
子どもたちを増やすため
小学校で歴史授業活動。

徳川家康は
東海エリア
自慢の名古屋めしを
新たに開発し、
円頓寺界隈で展開。
その他円頓寺界隈の
イベントにも参加。

前田利家は
講談を学び、東海の魅力
や歴史を伝える
オリジナル講談を披露。
芸どころ名古屋の中心地、
大須を拠点に活動し、商
店街の賑やかしにも
繋げた。

加藤清正は
東海圏内の酒蔵を
めぐりつつ、
東海エリアで
製造されている日本酒の
魅力を紹介しながら
日本酒づくりに取り組む。

前田慶次は
東海エリアの自慢を
織り交ぜた演歌を
リリースし、
東海エリアの方に
広めた。

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2013年　第一回全国武将隊天下一決定戦～宴～　開催

全国の武将隊が一同に介し天下一の座をかけ、しのぎを削る
武将隊史上最大級のパフォーマンスの祭典が開催。

2013年、2014年、2015年の3年連続で開催され
名古屋おもてなし武将隊® は3年連続天下一の座を治めました。

2014年　第60回名古屋まつり×名古屋おもてなし武将隊® フレーム切手発売

名古屋を代表する名古屋まつりの第60回という記念すべき開催年に
数量限定で「名古屋まつり×名古屋おもてなし武将隊®」の
オリジナルフレーム切手セットを販売。

2015年　ミラノ国際博覧会「あいち・なごやフェアinミラノ」出陣

イタリア・ミラノ万博にて「なごやめしを世界に発信！」
名古屋のユニークな食、歴史豊かな伝統・文化及び世界有数の産業集積など、
愛知・名古屋の魅力を世界に向けてPR！！
武将による名古屋ならではのおもてなしの提供をしました。

EXPO MILANO 2015

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2015年　にっぽんど真ん中祭り ファイナルステージ出陣

中部地方最大級の祭りであり、ギネスによる「総踊り最大人数」という
記録ももつ「にっぽんど真ん中祭り」。
そんな「にっぽんど真ん中祭り」と「名古屋おもてなし武将隊®」という
名古屋の2大コンテンツがタッグを組み名古屋を盛り上げる企画として
ど真ん中祭りファイナルステージに出演しました。
（2015年と2016年 ２年連続）

2016年　第一回全国武将隊大博覧会　宴　@中部国際空港

日本最大の武将イベントを名古屋おもてなし武将隊®が主催。
日本全国から選りすぐりの武将隊が集結し、パフォーマンスやショーを行う一大戦国イベント。
各地の地元の宝を掘り起こし、都市交流を深め武将文化を世界へ発信！
2016年から始まり2019年と毎年開催中！！

SAMURAI JAPAN EXP 全国武将隊大博覧会-宴-

2016年　名古屋城本丸御殿対面所・下御膳所公開記念

名古屋城本丸御殿の対面所・下御膳所が公開されるのを記念して、
公開を広くお知らせするとともに、市バス・地下鉄の利用促進を図るため、
「名古屋おもてなし武将隊®」をデザインに採用したドニチエコきっぷを発売。
名古屋城本丸御殿対面所・下御膳所の障壁画を背景にあしらい、障壁画にゆかりのある
豊臣秀吉と徳川家康を券面デザインに採用。

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2016年　和食麺処サガミ×名古屋おもてなし武将隊® コラボキャンペーン

2012年、2015年などにも実施されていた和食麺処サガミとのコラボキャンペーン
2016年度は名古屋城本丸御殿第二期公開記念本丸御殿御膳決戦を実施しました。
本丸御殿のイメージ「豪華」「祝いの場」「宴席」に三英傑に因んだ和食御膳を3期間に渡り販売。

2017年　麒麟一番搾り 名古屋づくりPR大使就任

地域の魅力を発掘しながらつくりだした
「47都道府県の一番搾り」の名古屋づくり
PR大使として名古屋を代表しメディア・イベントに出陣。

2017年　株式会社だるまコラボ「なごや武士めし 武将隊弁当」

愛知県・名古屋市・愛知県内自治体・JRグループが連携して
観光誘致を図る「愛知デスティネーションキャンペーン」。
その一環で、株式会社だるまと武将隊がコラボをして日本食の頂点
ともいえる「なごやめし」と「武士めし」が1度で2度美味しいを
味わえるお弁当を開発。お弁当にはおしながきとあいち戦国MAPが
ついており名古屋グルメの歴史も学べる仕様。

2017年　セブン銀行 キャンペーンキャラクターに就任

セブンイレブン内設置の「セブン銀行ATM」愛知岐阜限定でnanacoギフト1000円分が
当たるキャンペーンの実施。キャンペーンキャラクターに三英傑が就任しました。
名古屋市内各所で三英傑が載った広告も張り出されました。（2018年と２年連続）

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2017年　近鉄名古屋キャンペーン「いこーやなごーや」

大阪市内にて名古屋の観光魅力PRするため、近畿日本鉄道株式会社と連携し、
観光PRコーナーや、演武披露、おもてなし対応をし、名古屋の観光魅力を発信！

2017年　ロボカップ2017名古屋世界大会　PR動画・ゲスト出演

名古屋で開催した「ロボカップ2017名古屋世界大会」のPRを
ドコモスマートフォンラウンジにて実施。
そのオープニングイベントに参加。
また、公式PR動画にも出演。
シンポジウムでは海外のお客様に向け、
武将隊初の試みの全編英語でのパフォーマンスを披露。

2017年　NEXCO中日本 「ハイウェイソウルフード戦国バトル」PR大使

NEXCO中日本が管内合計53箇所のサービスエリアと一部パーキングエリアにて
「戦国BASARA」のキャラクターを起用した「ハイウェイソウルフード戦国BATTLE」
キャンペーンを実施。そのPRキャラクターに武将隊の三英傑が選ばれ
イベントを大きく盛り上げました。
サービスエリアにあるデジタルサイネージの映像にも出演。
（※デジタルサイネージが設置してあるところのみ）

2018年　女子プロ野球ナゴヤドーム開幕戦始球式対決出陣

愛知ディオーネVS埼玉アストライアのナゴヤドーム開幕戦にて、
稲森亜美さんと始球式対決を行いました。

～　名古屋おもてなし武将隊®の名古屋活動歴史　～

2018年　名古屋本丸御殿オープニングセレモニー出陣

戦災により消失し、平成21年から復元工事が始まった本丸御殿が2018年に完成。
徳川家康は館内の音声案内ガイドも行っています。

2018年　オリジナル盆踊り「武将隊盆踊り」発表

たなかつとむ氏が作詞作曲、歌を手がけ、振り付けは日本民踊研究会会長の可知豊親氏が担当。

2018年　名古屋グランパス「戦伝隊」就任

2018年7月より名古屋おもてなし武将隊、徳川家康と服部半蔵忍者隊が
「名古屋グランパス戦伝隊」に就任。

2018年　サムライ ニンジャ空港プロジェクト　@中部国際空港

～セントレアと戦国時代の融合～をテーマに2018年7月よりサムライ×NINJYAプロジェクトを始動。
日本文化の魅力を国内外に発信するイベントも随時遂行中。

2018年　愛知デスティネーションキャンペーン「武将隊列車」

武将隊がデザインされたラッピング電車。
この「武将隊列車」は、「未来クリエイター★信長」号、「未来クリエイター★秀吉」号、
「未来クリエイター★家康」号などとして、特定日に県内各地を巡り、
観光列車を運行しない日には、中央本線の定期列車としても使用されました。

～ 名古屋おもてなし武将隊® のその他活動歴史 ～

◆ CD

『百花繚乱』
2011.4.20
ビクターエンタテイメント

『不離威騎！』
2014.10.20
ビクターエンタテイメント

『戦国音絵巻さんとら第壱集』
2016.9.28
DETUNE、AR Records

◆ DVD

『いざ、出陣！』
2011.11.9
ポニーキャニオン

◆ 書物

『戦国武将絵巻 乱舞』
2010.7.25
インフォレスト株式会社

『十旗総覧』
2011.8.25
マーブルブックス

◆ テレビ

『おもてなし隊なごや』

メ～テレにて第一期2010年～新おもてなし隊なごや2012年～
第二期2014年～数度に渡り放送されていた「おもてなし隊なごや」が
2018年4月より再び放送再開。武将隊たちが名古屋市の施設や
イベントなどを案内し、名古屋の魅力で視聴者をもてなす。

◆ 舞台

『絆』

2011年から毎年春・夏とテレピアホールで
行われている本格活劇から舞 やトークまで
武将隊の魅力を存分に楽しめる
武将隊最強の 舞台イベント。
2018年春で累計4万200人を突破！！

◆ ラジオ

『戦国音絵巻』

CBCラジオにて毎週月曜日夜9時～放送開始。
武将2名と陣笠1名で出陣してます。
4年目を迎える
2019年4月から1時間放送。

～　名古屋おもてなし武将隊® のその他活動歴史　～

◆ WEB

名古屋情報通
NAGOYA JOUHOUTSU

『名古屋情報通』

2018年7月から「名古屋情報通」にて
『武将が行きたい！勧めたい！名古屋瓦版』を連載スタート。
名古屋名物から話題のスポットまで名古屋の魅力を紹介。

『中日新聞ほっとweb』

2013年3月から「名古屋おもてなし武将隊いざ出陣！」
2015年3月からは「名古屋おもてなし武将隊めざせ平成の天下統一?!」
が連載。武将隊が中部エリアで体験できる面白スポットを紹介。

◆ 雑誌

『Cheek』

2012年12月から連載スタート
「名古屋おもてなし武将隊が拝見!武将隊見聞録」
名古屋に縁のあるモノ・ヒト・コトを武将隊たちが順々にレポート。

この様に地域貢献から芸能活動まで活動の幅は広く、
日々武将ブランドを確立

名古屋城入場者数前年比
１２０％

経済効果
２６億円

パブリシティ広告換算費
１１億円

※　2011年名古屋市試算

～　広告媒体契約　～

名古屋おもてなし武将隊®をPRキャラクターとして起用していただくことが可能です。
テレビCMや新聞・WEB・紙媒体にてご使用いただき、武将本人が企業の商品をPRさせていただきます。

出演媒体

① 新聞・雑誌・チラシ・ポスター・その他印刷物
② テレビ・ラジオ・街頭ビジョン・シネアドなど
③ PCサイト・携帯サイトなどWEB媒体

契約料金

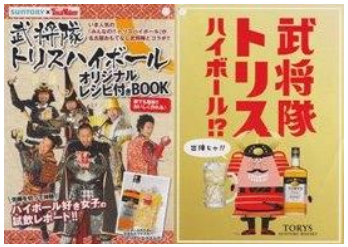
別途、料金表をご確認お願いします。
※宣材写真をご使用いただけますが、撮影が必要な場合は別途、費用が発生します。
※詳細はお問い合わせください。

注意事項

①撮影にかかる経費（交通費・飲食費・宿泊費）につきましては、実費ご請求させていただきます。
②2日にわたる撮影の場合は、撮影費用は2倍となります。
③デザインにつきましては、名古屋おもてなし武将隊事務局での確認が必ず必要となります。
④お申し込みいただける場合は、必要書類にご記入をお願いいたします。

【実績例】

●飲料メーカー様



●コンビニチェーン様

●携帯電話会社様

●高速道路会社様

●飲食チェーン様

～　オリジナルグッズ制作　～

名古屋おもてなし武将隊®の写真を使用してのオリジナル商品の展開も可能です。
販売商品・無償配布販促などでご活用ください。

ロイヤリティ契約

以下の種類の武将隊グッズを作成することが可能です。

① 販売商品
② 無償配布・販促グッズ　など
③ 携帯アプリ　など

契約料金

別途、料金表をご確認お願いいたします。

注意事項

①オリジナルグッズのロイヤリティにつきましては生産個数で発生します。（販売個数ではございません。）
②デザインにつきましては、名古屋おもてなし武将隊事務局での確認が必ず必要となります。
③出演料、撮影等にかかる経費については実費請求させていただきます。
④お申し込みいただける場合は、必要書類にご記入をお願いいたします。

【実績例】

●名古屋伝統工芸とのコラボグッズ

●企業とのタイアップグッズ

●名古屋のおみやげ